

Q なぜ今、教育委員会の改革が必要か？

A 教育委員会が形骸化している。あるいは、責任の所在が明らかでない。だから改革しよう。その方向は賛成です。ところが私たちは、ちょっと、その改革の方針が違うんですね。今、地方分権の時代です。そして自治体には人口千人・2千人の小さな町や村から何百万人という大自治体まであるんですね。それだけ多様な自治体を1つの制度でまた地方に押し付ける。これは地方分権に逆行するやり方なんです。実は地方制度調査会が、あるいは全国知事会、市長会ここからはですね、教育制度委員会の改革やるなら、選択制にしてほしい。つまり教育委員会主導型、そして首長主導型あるいは教育委員会首長連携型、これぐらいのモデルを地方に示して。地方がその自治体の中で議論して、自治体の特色に合わせて、自分たちが一番良い地方行政制度を選択できる。これが地方分権の改革なんですね。私たちはその方向を目指すべきだと思っております。

Q 政治的中立性については、どう考えているか？

A 今、各案について、メリット・デメリットそれぞれ意見がありました。どの制度にもこうゆう面からはいいんだけど、こっちの方はどうかと、例えば政治的な中立性を重視するのであれば、委員会中心でやった方がいいでしょうし。あるいは首長のリーダーシップだとか、責任の所在を明らかにするんだったら、首長中心でやった方がいいんですね。で、実は教育委員会制度でもうまくやっている自治体は沢山あるんですよ。実は私も神奈川県知事やってましたが、教育委員会とは常に視察も一緒に行っていました。それから年に何回か、一緒に懇談会を設けて、私の政策を教育委員会に理解してもらう。こうゆうこともやっていたんですね。だからようは、色んな制度があって、メリット・デメリットがある。やはり教育というのは、地方の自治事務ですから、これは教育委員会にするか、首長型にするか、どうゆう形にするかを、地方に選ばせる。これが本当の地方自治であって、地方はそれを望んでいるということを私たちは認識しなければいけないと思います。

Q いじめ対策は何が必要か？

A 昨年いじめ対策防止推進法ができて、今地方自治体でもそれぞれ基本方針をつくって、また条例化してですね。かなりいじめに対する対応をとってきている。これは法律ができたことでぐっと前進したと思っています。ただ私はもう少し、いじめが起きない環境をどう作っていくか。ここをしっかりとやらないと学校現場だけ改革しても済まないと思うんですね。で私は実は民間人校長先生という制度を導入できないかとずっと提案しているんです。校長ではありません。民間の先生なんですね。総合学習の時間をつかって年に3人か4人地域の例えば、中小企業の社長さん、あるいはキャリアをもって頑張っている看護師さんとかこうゆう人にですね。授業をしてもらうんです。そうすることによって地域社会から学校の中をチェックできますし、また学校も地域の様々な特色を掴めるわけですね。まあ学校運営委員制度会とか色々ありますけども、こうやって地域と風通しの良い学校をつく

ることによって校内で秘密裏にされて深刻化してしまういじめというものをなくせるのではないか。そういう風土をつくるのが大切だと思っております。

Q 道徳の教科化 是か非か？

A 今、道徳の時間というものがありますが、これは今形骸化してしまっております。あまり機能しておりません。したがって、やっぱり道徳というものは、人間の形成をつくっていく大変重要な教育の基礎的部分だと思いますので、私は今後充実していくべきだと思うんです。ただ教科化になりますとね。たとえば教科化の条件は検定教科書があること、それから成績の数値化ができること。そしてもう一つ免許を持った教員がやること。こうなってくると、今の教科化が道徳教育に望ましいかどうかは議論が必要です。私は遠藤先生がいったように特別の教科化のところについては、こういう形をつくっていくべきだと思うんです。特にですね。道徳教育は座学だけでは体得できないんです。やっぱり社会の中で、そして現地現場で、様々な経験のなかから、人間の生き方とかこういうことを学ぶわけですね。そういう意味では、自然体験教育ボランティア教育、あるいは政治参加教育こういうこともしっかり社会の中で、体得できるようなプログラムをつくってあげて、私は地域総ぐるみで道徳教育を進めていかなければならないという風に思っております。

Q 教育改革に今何が一番必要か？

A 少し大きな話をしますが、私は今の日本の教育に最も足りないのは歴史教育の充実だと思っております。これは国際化時代になりますから、自国の歴史伝統文化をしっかり習得していなければ、他国の歴史伝統文化も尊重できません。それから過去に生きた人々がどれだけの苦勞をしてきて、今生きる現在の我々は何をすべきなのか。あるいは将来に何を伝えていくべきか。縦型社会の思考ができて、はじめて社会が発展していくんです。私が神奈川県知事の時に高校日本史必修化を全国で初めて改革をしました。それが今全国に広がりつつあって、日本全体でやっという方針になってますので、私は高校日本史必修化、特に近現代史をしっかり教えることをやっていくべきだと思います。